

医療経済実態調査（保険者調査）に関する検討事項（案）

1. 保険者調査における各制度の決算のとりまとめの現状

各制度の決算は、経常的に発生する収入支出に着目した経常収支を中心としたとりまとめがなされている。

また、保険者調査における制度別の収支状況は制度毎に約5,300保険者の決算を合計したものである。

2. 問題点

経常収支以外の収入支出があること等から、決算の収支差が必ずしも積立金等の増減に一致していない等、積立金等の状況を含めた全体の財政状況が見えにくい。

3. 検討の方向

現行の決算報告で得られる計数を最大限活用し、経常収支以外の積立金等の異動に係る科目を新たに追加すること等の工夫を検討してみてはどうか。

（工夫の例）

- ・ 政管

国庫補助繰延返済額等を計上する。

- ・ 健保組合

財政調整事業交付金、給付費臨時補助金、営繕費等経常収支以外の収入支出を計上する。

- ・ 国保

支出とされている基金への積立を調整する。

別紙

○医療保険各制度の決算について

項目\制度	政 管	健保組合	国 保 (市町村一般)	共済組合 (国共済)
積立金等の異動と 収支差の不一致の 主な要因 (参考) 平成11年度決算の概要 11年度収支差 積立金等の増加額	<ul style="list-style-type: none"> ・国庫補助繰返返済額等を 収入に計上していない。 ▲ 3, 163億円 1, 107億円	<ul style="list-style-type: none"> ・経常外の収入支出がある。 (財政調整事業交付金、給付 費臨時補助金、営繕費等) ▲ 2, 033億円 ▲ 1, 050億円	<ul style="list-style-type: none"> ・基金への積立が支出に計上 されている。 ▲ 1, 205億円 ▲ 85億円	▲ 208億円 ▲ 208億円 注1：積立金等は支払準備金 及び剰余金を指す。 注2：収支差は支払準備金の 戻入繰入を除いた もの。